



1 10月は「米山月間」 — はじまりと歩み —

国際ロータリー理事会が定める「ロータリーの特別月間」に加え、日本独自のテーマとして10月は「米山月間」とされています。では、なぜ10月なのでしょう。

1975年8月、米山梅吉翁のご逝去（4月28日）にちなみ、命日を含む1週間を「米山週間」と定めることが決まりました。これは、当時一部の地区で行われていた奨学事業の強化活動を全国へ広げ、米山奨学事業を推進することを目的としたものです。

しかし1980年度には、「米山週間」は4月から10月1日～7日へと移されました。その背景にはいくつかの理由があります。まず、「ロータリー雑誌週間」が1978年度から4月に設定され、期間が重なってしまったこと。さらに、4月では各クラブへ送付される事業報告書の内容が

前年のデータになってしまう点や、採用されたばかりの奨学生に卓話を依頼するのが難しいこと、加えて春の交通ストライキの影響を受けやすいことなど、実務上の課題がありました。そして決定的だったのは、東京RCによる米山基金から日本全地区クラブの共同事業とする決議・合意が行われた地区大会が、いずれも10月に開催されていたことです。これが「米山月間」が10月に定められた最大の理由とされています。

1983年には「週間」から「月間」へと制度が改められ、以来、10月は米山月間として定着し、今日まで受け継がれています。



2 宝塚大劇場でレクリエーション開催

9月28日、国際ロータリー第2660地区米山奨学委員会主催による年に一度の恒例行事「宝塚レクリエーション」が、兵庫県宝塚市の宝塚大劇場で開催されました。

今年のレクリエーションには、吉川健之ガバナー、吉村昭ガバナーノミニーのほか、松田振興地区米山記念奨学委員長をはじめ12人の地区米山奨学委員、56人の米山奨学生、82人のロータリー会員とその家族、12人の米山学友が参加し、計152人が第一部の懇親会に集まりました。

参加した米山学友は受付や案内を担当しました。同地区米山学友会では、他地区の米山学友



会から新たに転入してきた学友が活躍できるよう、さまざまなイベントへの参加を呼びかけしており、12人のうち4人が転入学友でした。

今回のレクリエーションは、第一部の懇親会と第二部の観劇の二部構成

で行われました。第一部では、米山奨学生一人ひとりが約1分間の近況報告を行い、続いて転入した4人の米山学友が自己紹介を行いました。その後、全員で宝塚歌劇の舞台を鑑賞。多くの奨学生・学友にとって初めての観劇となり、「迫力に感動した」との声が多く寄せられました。

3 寄付金速報 一年に1度の米山月間

前年同期比

-4.6%

普 -0.01% 特 -10.0%

9月までの寄付金は、前年同期と比べて4.6%減（普通寄付金:0.01%減、特別寄付金:10.0%減）、約1,600万円の減少とな

りました。普通寄付金はほぼ前年並みとなりましたが、特別寄付金が前年同月（単月）より約600万円減少し、全体の寄付額減少に影響しています。10月は年に一度の米山月間です。引き続きご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

4 クリーンアップウォーキングで街をきれいに

9月23日、第2770地区米山学友会の主催で、クリーンアップウォーキングが春日部駅中央町第4公園およびその周辺で開催されました。春日部RC、春日部西RC、春日部南RC、春日部イブニングRCをはじめとするロータリー会員26人、米山奨学生22人、米山学友8人など、計63人が参加しました。

参加者は春日部駅から公園に移動し、清掃用具の配布と注意事項の説明を受けた後、4グループに分かれて春日部駅周辺の各ルート歩きながら清掃活動を行いました。



各グループで公園内を清掃

活動後には懇親会が開かれ、参加者からは「地域に少しでも貢献できて嬉しい」「奉仕活動を通じて交流ができたことが何よりの喜び」といった声が聞かれました。

同学友会会長のスヌワル ディペンドラさん（2016-18/越谷南RC）は今回の活動を通じて、「地域とのつながりを再確認するとともに、今後も楽しく意義ある奉仕活動を続けていきたいです。引き続き、温かいご支援をお願いします」と述べました。



海外米山学友会総会情報

◆韓国◆ 2025年11月8日（土）18:00～

会場：ソウルパシフィックホテル

（11月7日に前夜祭を開催予定）

※申込期限：10月30日（木）

◆台湾◆ 2025年12月6日（土）17:30～

会場：格萊天漾大飯店 GREAT SKYVIEW

（12月5日に前夜祭、12月6日午前にミニツアーを開催予定）

※申込期限：11月12日（水）

韓国学友会総会

詳細はこちら



台湾学友会総会

申込はこちら

